





野崎家別邸たい暇堂



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	のぎきけべっていたいかどう
所在地	倉敷市児島味野
指定年月日	平成12年4月28日
解説	明治29年(1896)年、児島の塩田王野崎武吉郎が、日清戦争後の失業対策事業を兼ね、野崎家本宅(国指定重要文化財、県指定史跡)の近くに建設した迎賓館的建物である。百畳敷大広間を有する主屋、海鼠壁の土蔵など、広大な敷地内に上質な近代和風建築群が建ち並んでいる。なお、たい暇とは「暇をとらえる、楽しむ」という意味である。※「崎」の漢字は「大」の部分が「立」※「たい暇」の「たい」の漢字は「しん」に「よ」に「台」
アクセス方法	通常は一般公開されていません
公開状況	
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>トイレ </p> <p>障害者用トイレ </p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>駐車場 </p> <p>障害者用駐車場 </p> </div> </div>
備考	